

海老名産「完熟トマト」・「朝採れレタス」の寄贈 ～海老名市園芸協会トマト・レタス部会が市内の保育施設などへ～

5月31日（月）、海老名市園芸協会トマト部会（神森義一部会長）とレタス部会（金指恵太部会長）から、市内の保育施設や福祉施設などに新鮮なトマトとレタスが寄贈されます。

これは、地元の新鮮なトマトとレタスを多くの方に知ってもらう活動の一環として毎年寄贈しているもので、ことしで28回目を迎えます。

海老名産のトマトは、温室での促成栽培により完熟状態で出荷するため、甘みと酸味のバランスがとれた果実のような風味が特徴。レタスは、「朝採れ」で新鮮なみずみずしい葉の歯ごたえと甘みが特徴です。

毎年、寄贈した各施設からは、「新鮮で美味しい」「大きくて立派」などと喜ばれています。

毎年、園芸協会の部会員が数カ所の施設を直接訪問して寄贈していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、昨年同様にことしも施設の訪問は行いません。

1 寄贈数

トマト 58 ケース、レタス 27 ケース

2 寄贈先

施設種別	施設数	内訳（施設数）
障がい福祉施設	5	
高齢介護施設	8	
保育園等	42	認可保育園（19）
		小規模保育施設（9）
		市立保育園（6）
		市内幼稚園（8）

◎ この件に関する問い合わせ

海老名市 経済環境部 農政課 電話046・235・8539